

授業 科目名	【G】	特殊講義(国際組織法Ⅰ)	区 分 選 択	開講年次	【G】3	単位数	【G】2
	【EF】	特殊講義(国際組織法Ⅰ)			【EF】3		【EF】2
科目区分	専門科目						
授業形態	対面授業						
担当形態	単 独	【G】					
		【EF】					
施行規則に定める科目区分又は事項等							
サブ タイトル	国際連合の構造と法			担当者	青木 隆		
授業概要	【概 要 】	国際連合の構造を憲章規定と実態の両面から把握し、国際連盟からの進展や国連の変容と法について理解するよう、一般に「国際機構論」と呼ばれる分野も加えて講義をおこないます。					
	【到 達 目 標 】	国連の由来や構造と権限について、実態に即して理解する。					
履修条件	特になし。「国際法Ⅰ」及び「Ⅱ」を履修し単位を取得していること並びに「国際組織法Ⅱ」を同時に履修することが望ましい。						
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎	(よく当てはまる)				
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	—	(当てはまらない)				
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	—	(当てはまらない)				
他科目との 関連性	前期開講の「国際法Ⅰ」及び「Ⅱ」において学ぶ事柄の知識が必要です。また、「国際組織法Ⅱ」を同時に履修することにより理解が深まります。						
教科書	最低限、国際連合憲章(学習用六法に掲載)の条文が必要です。前期「国際法」で利用した『国際条約集』はここでも役立ちます。						
参考書	本講の内容に適した「教科書」は出版されていないので、特定の書籍を指定しません。詳細は、初回の講義にて解説したうえで、進行に応じて指示します。						
評価方法	原則として筆記試験(自筆ノート、配付資料及び条文のみ持ち込み可)の成績により単位認定および成績評価を行います(100%)が、受講態度(100点満点で10点まで)も加味する場合があります。オンラインで開講させる場合には、変更があり得ますので、初回講義での説明をよく聞いて下さい。						
フィードバック 方法	質問は随時受け付け、可能な限り速やかに回答します。試験またはレポートについては、模範的な解答例を表示します						
評価基準	試験において講義内容を理解していることを示したと認められる答案には「A」(うち特に優れたものには「S」)、理解や表現に不足があるものはその程度に応じて「B」または「C」、設問または講義内容の理解が著しく劣るものはその程度に応じて「D」または「E」(ともに不合格)とし、これに受講態度(質問票への記述の量および質(試験の評価基準に準じる。))に基づく。)を加味して受講者の評点とします。(未受験は「F」。)						
その他	講義の進度は、受講者の理解度や希望を勘案して調整します。						

授業科目名	【G】	特殊講義（国際組織法Ⅰ）	区分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2
	【EF】	特殊講義（国際組織法Ⅰ）	選択		【EF】3		【EF】2
授業回数	授業内容						
1	序:参考文献、授業の内容や取り組み方の詳細など						
	予習:	このシラバスを通読して疑問点を探す。(90分)	復習:	疑問が解消されたことを確認する。(90分)			
2	国際組織と国際組織法の定義						
	予習:	国際組織、国際機構、国際機関の意味を調べる。(90分)	復習:	ノートを見直して国際組織法の定義を確認する。(90分)			
3	国際社会の組織化と国際連盟の成立						
	予習:	国際連盟規約の通読。(90分)	復習:	政治的国際組織の意義を確認する。(90分)			
4	国際連盟の実相						
	予習:	国際連盟規約の通読。(90分)	復習:	連盟の「欠陥」を確認する。(90分)			
5	国際連合成立の背景						
	予習:	憲章前文の通読。(90分)	復習:	国連の「価値観」を確認する。(90分)			
6	国連専門機関+国際原子力機関						
	予習:	国連専門機関の意味を調べる。(90分)	復習:	「国連ファミリー」を理解する。(90分)			
7	権限と意思決定の規則						
	予習:	憲章の関連条項の通読。(90分)	復習:	権限の調整と意思決定方式の多様性を理解する。(90分)			
8	国際連合の構造とその特色						
	予習:	憲章第7条の疑問点を探す。(90分)	復習:	各機関の概要を確認する。(90分)			
9	総会						
	予習:	憲章第4章の疑問点を探す。(90分)	復習:	総会の機能を理解する。(90分)			
10	安全保障理事会+国際司法裁判所						
	予習:	憲章第6章の通読。(90分)	復習:	両者の機能を理解する。(90分)			
11	経済社会理事会						
	予習:	憲章第9、10章の通読。(90分)	復習:	任務内容の多様性を理解する。(90分)			
12	人権理事会						
	予習:	人権の国際的保障の意味を調べる。(90分)	復習:	任務とその遂行方式を理解する。(90分)			
13	委任統治と信託統治						
	予習:	連盟規約第22条と憲章第12章の通読。(90分)	復習:	機能と活動停止を確認する。(90分)			
14	国連の価値観と持続的開発目標						
	予習:	地球環境問題と持続的開発目標の意味を調べる。(90分)	復習:	持続的開発目標の評価を考える。(90分)			
15	まとめ						
	予習:	ノートを通読し、疑問点を探す。(90分)	復習:	講義の全体像を把握し、目標への到達を確認する。(90分)			

科目コード B622-1-X